

平成 23 年 9 月 29 日	
所 属	産業経済局しごと支援課
担当者	中田 正弘
電 話	06-6482-1513 (内線 7035)

無料職業紹介の実施について

平成 23 年 10 月から、尼崎市として、求職者の就労支援と企業の人材確保の視点に立った無料職業紹介事業を実施していく。

1 無料職業紹介に至る経緯

(1) 相談から具体的な職業紹介へ

平成 22 年度から、雇用・就労に関する一元的な「相談窓口」の設置及び雇用・就労に関する情報を提供するホームページの開設・運用を行ってきた。

また、若年者を対象として、就労意識啓発セミナーである「プレジョブスクール」や、人材育成から就労あっせんまでを行う「しごと塾」を実施してきた。

これらの窓口及び事業の活用者の多くが、直接就労につながる支援、いわゆる就職先の紹介を希望している。

一方で、企業からは、「採用した人材が定着しない」、「良い人材がいれば採用したい」といった声が寄せられている。

(2) 就労支援から一体的な職業紹介へ

これまで、「雇用・就労支援事業」として求人開拓を行うとともに、「しごと塾」において、人材育成、企業の魅力・情報の発信、就労あっせんを実施してきた。

それらの事業は、対象者を限定したり、求人開拓のみに取り組んだりするものであったが、今後は、人材育成、企業情報の発信、職業紹介を一体的に実施していく。

2 無料職業紹介の概要

求職者に対して、相談窓口で面談のうえ、まずスキルアップを図るための人材育成メニューを提案した後、「尼崎市無料職業紹介窓口」において、個別丁寧な職業紹介を実施する。

また、企業に対しては、求人意向をきめ細かく聞きとるとともに、潜在的な求人を掘り起こし、求人内容に沿った人材を紹介することにより、人材確保を支援する。

3 尼崎市の無料職業紹介の特徴

(1) 幅広い求職者と求人が対象

各自治体の職業紹介は、生活保護受給者を対象とする（宝塚市）ものであったり、U・I・J ターン支援を目的とする（豊岡市）ものであったりと、職業紹介に一定の制限が設けられているのに対し、本市の職業紹介は、尼崎市民又は尼崎市内の事業所に勤務を希望する者と尼崎市内の企業とを特に制限なくマッチングの対象とする。

(2) 求職者と企業の視点を踏まえた丁寧な職業紹介

求職者一人ひとりの希望や適性をきめ細かく確認するとともに、企業の求人ニーズを十分に把握することで、個別丁寧な職業紹介を実施し、ミスマッチを防ぐ。なお、職業紹介に当たっては、十分な人材育成に取り組んだうえで具体的な企業を紹介する。

4 実施手法

(1) 実施体制

「雇用・就労相談員」、「就労支援員」、「求人企業開拓員」の三者が互いに連携して、事業を推進する。

(2) 支援の流れ

ア 事前予約

本市の職業紹介を希望する場合、求職者は、来所日時を予約する。

イ 履歴書の作成

来所する際には、求職者は、まず履歴書を作成し相談窓口を持参する。

ウ 面談

履歴書をもとに、相談員が求職者と面談し、キャリアデザインを一緒に考える。

エ 人材育成メニューの提案

求職者一人ひとりに対して、キャリア・カウンセリングや各種セミナー、訓練の受講等、それぞれに適した人材育成メニューを提案する。

オ 紹介窓口への連絡

求職者を「尼崎市無料職業紹介窓口」の支援員に引き継ぐ。

カ 職業紹介

支援員は、求職者一人ひとりの適性や希望について確認し、十分な意見交換を行ったうえで、企業側の希望も踏まえてマッチングを実施する。

キ 求人開拓

希望に沿った求人がない場合には、一人ひとりに合った就職先を提案するために、できる限りその人に合った新たな求人の開拓にも取り組む。

ク 人材育成

企業の人材ニーズに対して、求職者の能力やスキルに不足が認められた場合、追加の人材育成メニューについても提案する。

ケ 定着支援

就職後も就労が定着するよう、カウンセリングや相談等の支援も希望に応じて実施する。

5 無料職業紹介の方向性

無料職業紹介を、緊急的、一時的に実施するのではなく、中小企業が多い本市の特徴に即し、中小企業の人材確保に対する支援と、就労希望者の自立に向けた就労支援を、継続的に実施していく。

以 上